



いしおか 社協だより

社協マスコットキャラクター
ゆりちゃん（本名：国府ゆり）



表紙：いしおかフォトコンテスト入選作品『こんどおどろうね』

ビブリオバトル（書評大会）開催

ビブリオバトルとは、自分が読んで面白いと思った本を持ち寄り、各自5分間で本の魅力を紹介し、全員の発表が終了したら「読みたくなった本」に投票し優勝本を決める大会です。

- 開催日時 平成29年8月26日（土） 午前10時
- 会場 ふれあいの里石岡ひまわりの館 介護研修室
- 対象者 中高生、大学生、一般 各4名
- 賞品 優勝者 図書カード3,000円(各部門1名)
参加賞 図書カード1,000円(発表者全員)
- 参加費 無料

観覧者募集中！

募集

『社協だより』の紙面を飾る 写真・イラスト募集

社会福祉協議会発行の広報誌「いしおか社協だより」の紙面に掲載する写真・イラストを募集します。
ただし、石岡市に関する風景、名所・旧跡、産物等の写真やイラストを無償で提供していただける方。



『この広報誌は、皆様からの社協会費によって作成されています。』

❖プラチナ&パパ・ママファッションショー

高齢者や子育て中のお母さんたちがおしゃれをして積極的に外出することによって、生きがいづくり、孤立防止、仲間づくりなどにつなげるとともに、健康でいきいきとした生活を送ることを目的に開催し、28組52名が出演しました。



❖ビブリオバトル（書評大会）

青少年から高齢者まで市民の読書推奨と表現能力の向上を目的とし、一般の部、中学生の部、高齢者の部から各4名計12名の発表者が読んで面白いと思った本を持ち寄り、その本の紹介を行うビブリオバトル（書評大会）を開催しました。

❖地域福祉を考える集い

二部構成で行い、一部では「超高齢化・人口減少社会にどう向き合うか」をテーマに高齢者や学生、子育て中の保護者等10名による意見発表があり、二部では24組55名によるプラチナ歌謡ショーを開催しました。



❖子ども学習応援事業

小学校5年生から中学校3年生までの児童生徒に対して、教員経験者、大学生等のボランティアが講師となり、学習指導及び児童生徒の悩みや進学に関する助言等を行い、学習意欲の向上を図るために無料塾を開設しています。

◎平成29年度受験生全員が志望する県立高校に合格しました。



❖子育て支援事業 （ベビーカー・バギーの無料貸出）

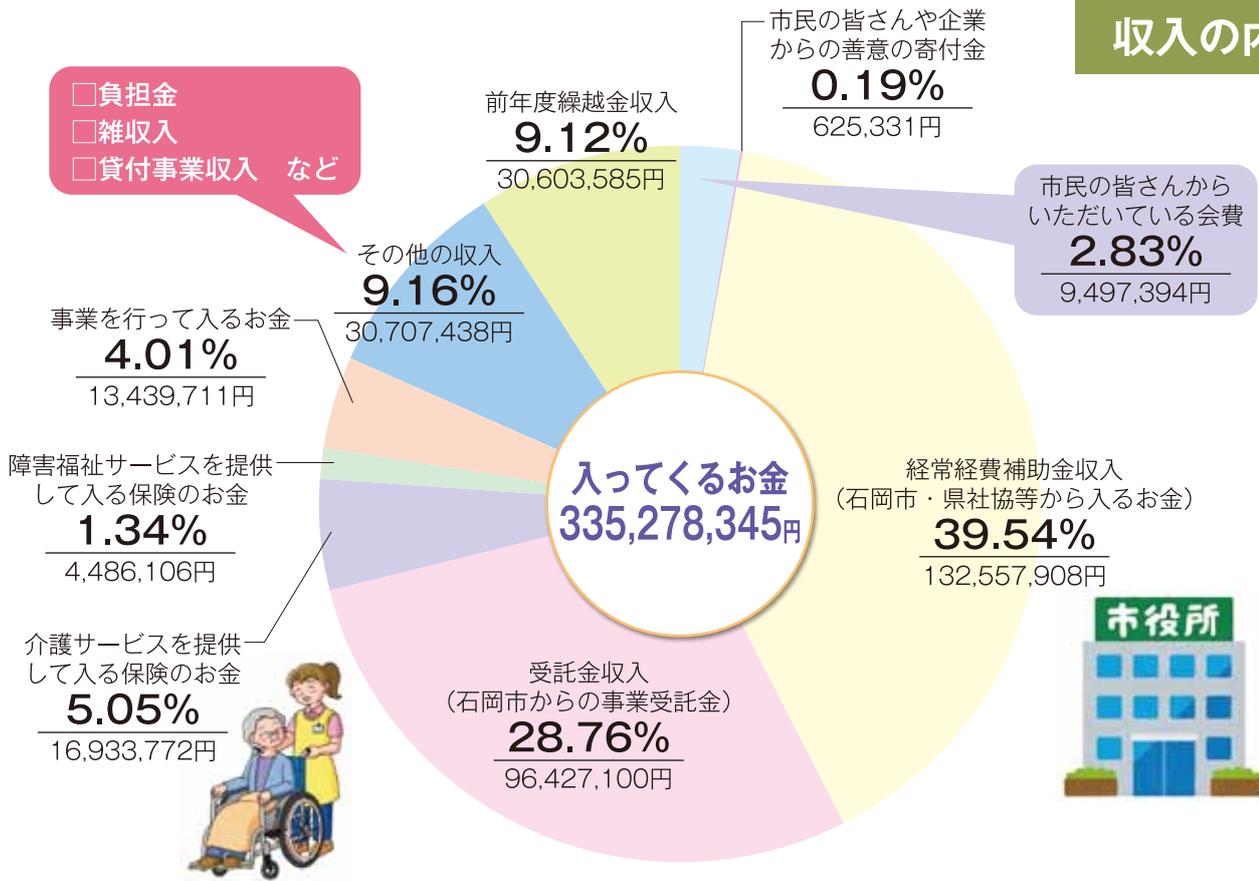
家庭で不用となったベビーカーやバギーを無償で譲り受け、クリーニングをして必要としている子育て中の世帯に対し、無料で貸出します。

❖石岡市安全・安心プラチナ大会

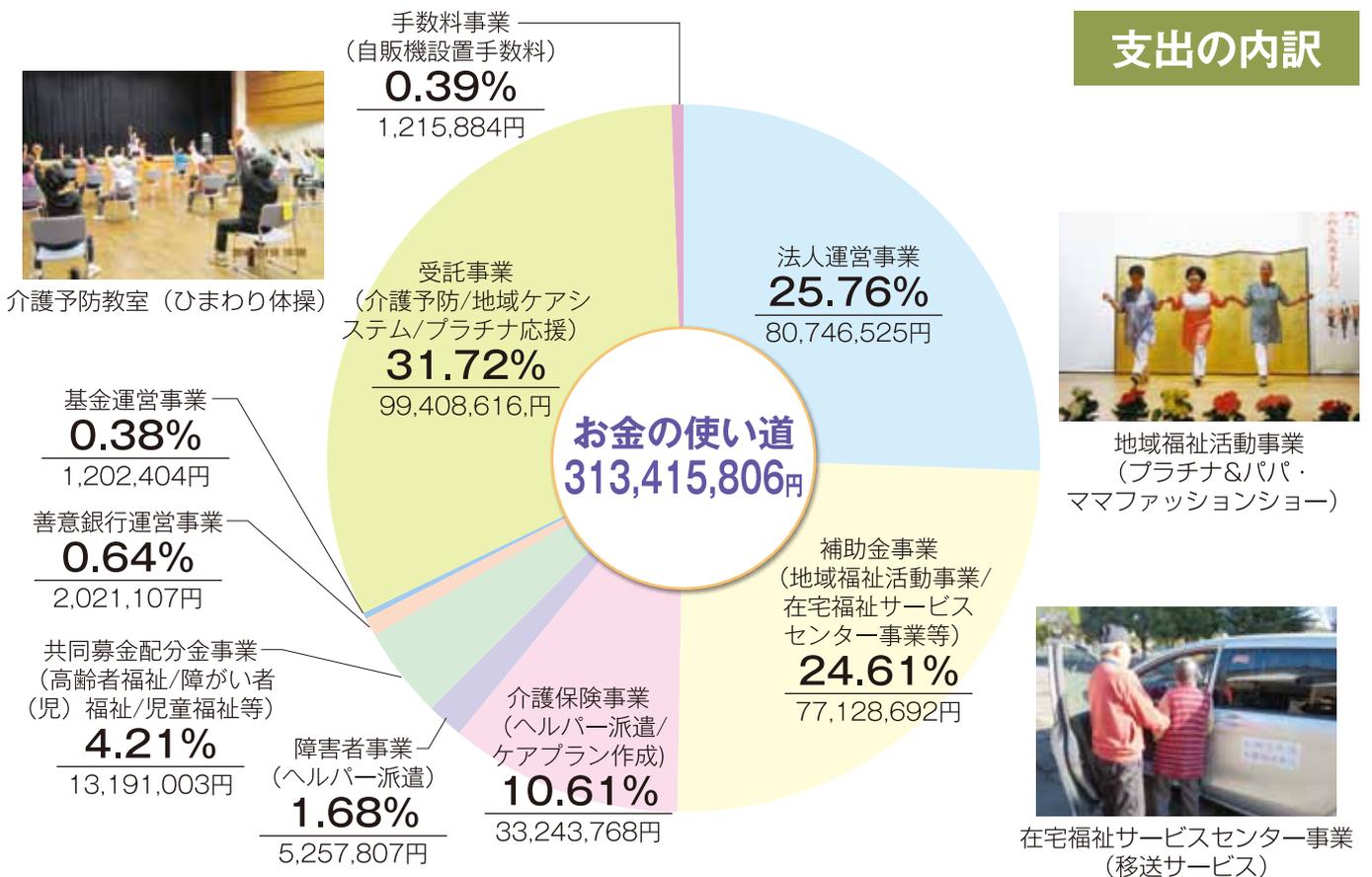
高齢者の二重電話詐欺被害や交通事故が多発していることを受け、詐欺被害や交通事故を防ぎ、高齢者が地域で安心して暮らせる地域づくりを目指して開催し、約550名が参加しました。



収入の内訳



支出の内訳



井坂さんは、昭和58年より心身障害者指導員として障害者授産施設で活動を始め、子どもだけでなく、母親たちも交えた心身障がい児親子交流の場をつくるなど積極的な活動に取り組んできました。平成元年にボランティアサークル石岡たんぼの会を結成し、代表として会員の指導にあたり、現在でも会員と一緒に、介護保険施設



受章報告のため市長を表敬訪問
(左から仲川事務局長、井坂さん、今泉市長、平井会長)



井坂

日出代さん
(石岡市若松)

緑綬褒章を受章

や障害者施設等を訪問し、お年寄りや障がいをもつ方々との交流を深めています。また、平成13年から石岡市ボランティア連絡協議会の会長も務めており、明るく住みよい地域づくりに貢献しています。これららの活動が評価され、これまででも県社協会長表彰や県知事表彰、厚生労働大臣表彰を受賞しています。

この度、永年のボランティア活動の功績が讃えられ、平成29年4月29日に緑綬褒章を受章されました。

おめでとーございます



※緑綬褒章とは

社会福祉分野やボランティア活動などで顕著な実績のある個人や団体を対象に授与される国の記章。

お知らせコーナー

7月1日から子ども読書応援事業が変わります

7月1日から、子ども読書応援事業の対象者の範囲が18歳までに拡大され、対象施設も増えました。

◆対象者 市内在住の0歳から18歳（18歳になった年度の3月31日まで有効）までの方。（保護者は、乳幼児の図書館利用カードで児童書を借りた場合のみ対象）

◆対象施設 市立中央図書館・子ども図書館本の森・各公民館図書室（中央・東・城南）

◆子ども読書通帳発行場所

石岡市社会福祉協議会（本所・八郷支所）・子ども図書館本の森・各公民館図書室（中央・東・城南）

※ポイントの押印方法、図書カードの交換場所は変更ありません。

カードも新しくなります！



※今までのカードもそのまま使えます。



プラチナファッションショー 2017 in 石岡

- 日時 平成29年7月8日（土） 午後1時
- 会場 ふれあいの里石岡ひまわりの館 ふれあいホール
- 出演者 子どもから高齢者まで
- 主催 石岡市社会福祉協議会、石岡市いきいきクラブ連合会、石岡市ボランティア連絡協議会
- 後援 石岡市

観覧自由
入場無料

※プラチナ応援事業対象です。出演者、観覧者共にプラチナポイントが付与されます。

わくわく講座受講者募集

わくわく親子クッキング

夏休みの思い出に親子で料理をしてみませんか？

お父さん大歓迎！

- 日 時 8月19日(土) 午前10時～午後1時
- 場 所 ふれあいの里石岡ひまわりの館 料理教室
- 講 師 加藤 裕子 先生
- 対 象 者 市内の小学校に通学する児童とその保護者
- 定 員 10組(保護者1名小学生1名)
※定員を超えた場合は抽選。
- 参加費 1組1,100円(材料費)
- メニュー 夏野菜のファルシー、
トウモロコシごはん、
アイスパレートのティー
- 申込み 7月13日(木)までに
直接又は電話で申し込み。



パステル^{なごみ}和アート講座

美しく温かみのあるパステルを使って描く、穏やかで心とむアートです。初心者でも簡単に出来ます。

- 日 時 ①9月7日(木)、②14日(木)、
③10月5日(木)、④12日(木)
午前9時30分～正午
※各回題材が違います。
- 場 所 ふれあいの里石岡ひまわりの館 工作室
- 講 師 中根 弘子 先生
- 対 象 者 市内在住の方
- 定 員 各回10名
※定員を超えた場合は抽選。
※都合の良い日を選んで申込みください。何回でも申込みできます。
- 参加費 1回300円(材料費)
- 申込み 8月9日(水)までに直接又は電話で申し込み。



※プラチナ応援事業対象です

福祉車両・子育て用品・イベント用具を貸出します

福祉車両

- 対 象 者 市内在住で車いす利用者及び一般の車では乗降が困難な高齢者及び障がい者(児)の方
- 貸出車両



後部が車いすスペース
(定員3名)



助手席スライド
(定員4名)

- 申込方法 利用する5日前までに申請書の提出をお願いします。予約は1ヶ月前から受付できます。
- 貸出期間 原則1回につき2日以内
- 利 用 料 無料
※ガソリン代実費(満タンにして返却)

ベビーカー&バギー

市民の皆様から提供していただいたベビーカー&バギーをクリーニングして、無料で貸出しを行っています。

- 対 象 者 市内在住で、乳幼児及び就学前の児童を養育している保護者又は養育者
- 貸出期間 2年以内
- 利 用 料 無料



※ベビーカー&バギーの寄付は随時お受けしています。

イベント用具



わた菓子機



ポップコーン製造機

- 利 用 料 無料
※個人への貸出しは行っていません。(子ども会、町内会、各種施設などの団体に限ります)

【問い合わせ・申し込み】

石岡市社会福祉協議会本所 ☎0299-22-2411

心配ごと相談



※予約不要

	石岡地区	八郷地区
実施場所	ふれあいの里石岡ひまわりの館	石岡市農村高齢者センター
実施日	7月14日・28日	7月 6日・20日
	8月25日	8月 3日・17日・31日
	9月 8日・22日 (金曜日)	9月14日・28日 (木曜日)
実施時間	13:00~15:00 (受付:14:30まで)	13:00~15:00 (受付:14:30まで)

Topics

高齢者ゲートボール大会を開催

5月31日(水)鹿の子健康広場において「高齢者ゲートボール大会」を開催しました。当日は、8チーム43名の選手が参加し、日頃の練習の成果を発揮し競い合いました。

【結果】
優勝 こいせチーム
準優勝 栄松チーム
※優勝したこいせチームは今年秋に開催される「茨城県健康福祉祭いばらきねりんスポーツ大会」に石岡市代表として出場されます。



参加した選手の皆さん

ふれあい活動交流会野外研修を開催

石岡中・国府中・府中中地区

5月16日(火)石岡中地区、17日(水)国府中地区、24日(水)府中中地区のひとり暮らし高齢者を対象とした、ふれあい活動交流会野外研修を開催しました。石岡中地区は「小貝川ふれあい公園ネイチャーセンター」を散策し、国府中地区は「つくばエキスポセンター」、府中中地区は、小美玉市のタカノフーズで納豆の製造工場と茨城空港を見学。参加者とボランティアの懇親を深め、楽しい一日を過ごしました。



府中中地区の皆さん

子どものふれあいや教えることが好き!

学業だけでなく、心も育てたい

ひまわり学習塾ボランティア講師 四日市 ゆみ子

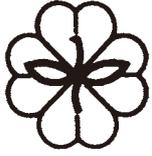
ひまわり学習塾は、昨年6月から始まった小・中学生向けの無料学習塾です。子どもとのふれあいや教えることの好きな私は、ボランティアとしてすぐに参加しました。ほとんどの子には、マンツーマンで基礎から指導を始めました。少しでも子どもたちに「分かったできた」を体験してほしいと、ボランティアの先生方はそれは熱心に指導されていました。そんな中で、有料の学習塾に通う子どもも来るようになり、子どもの中には、親に言われて嫌々来る子もいたようでした。こんな状況を見てみると、「これってどこかおかしくないかな?」と私は思いました。特に私にとってショックだったのは、高校受験を控えた中学3年生への支援の結果でした。ボランティアの先生の一人が「冬期講習をしてあげましょう」と社協に提案しました。何て親切なんだろうと、私は感激して、すぐ協力することにしました。忙しい年末年始の6日間、社協の方が送迎をしながら実施され、子どもたちもそれは熱心に取り組みました。社協の方から、県立高校を受けた全員が希望校に合格したという知らせを聞いた時は、本当に嬉しかったです。

たです。「親御さんや本人が、喜んで合格を知らせてきたの?」と聞くと、「いや、社協の方から電話で問い合わせた」というではありませんか。信じられませんでした。私たちボランティアは、お礼を言われたくて参加しているのではありません。でも、この活動を通して、子どもたちの学力だけでなく、心も豊かに育ってほしいと願っています。「合格しました。ありがとうございます」と、感謝の気持ちを素直に伝える心を育てる絶好の機会だったと思えました。なぜそれが見逃されてしまったのでしょうか。悔しいです。塾が誘ったのだから、やってもらった当たり前ということなのでしょう。「社会福祉ってなんなのかしら?」という疑問が浮かびました。今には答えられませんが、ボランティア活動を支えるうえで大切なのは、心の通い合いだと思って、この活動に取り組んで行きたいと思っています。



冬期講習で英語のリスニングの様子

石岡市



きずな

石岡市
民生委員・児童委員協議会連合会
責任者 会長 三輪 康史

きずな

保健福祉部

部長 加藤 乃利明



民生委員・児童委員の皆様には、日頃よりそのひたむきな活動を通じて地域福祉の増進にご尽力いただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

私はこの4月から保健福祉部長を拝命いたしました。今後は皆様のお力添えをいただきながら、日々研鑽を積み重ね、この重責を果たしてまいりたいと考えております。

さて、先日、国立社会保障・人口問題研究所から日本の将来推計人口（平成29年推計）が発表されました。合計特殊出生率の上昇（1.35から1.44）という明るい話題もございましたが、人口減少については深刻な数字となっております。

石岡市の人口は平成27年国勢調査人口77,649人に対し、20年後には64,556人に、高齢化率につきましては、29.6%から38.9%になると推計されております。この推計は「人口は減るがその中で高齢者人口は増える」という状態を示しており、生産年齢人口が減少する中での社会活動の維持や社会保障の負担

増、地域で孤立していく交通弱者の方への対応などが課題であると考えられております。

これからの超高齢社会を迎えるにあたり、地域の自治力を高め互いに支えあう仕組みの構築が今後ますます求められてまいります。民生委員・児童委員の皆様が地元の自治会やいきいきクラブ、中学校・子ども会などと連携を強めて、時には地域のリーダーとなり、時には行政とのつなぎ役となつて支えていく姿が大きな役割を担っていくことと思います。市といたしましても、研修会などを通して最大限皆様の活動をサポートしてまいります。

今後ともご協力をいただけますようろしくお願い申し上げます。

地域住民と民生委員

府中地区会長 金子 隆二

昨年12月1日の一斉改選で私の民生委員活動も13年目に入りました。活動を通して自分自身も成長出来たことを感謝する次第です。

府中地区では、7名の新委員を迎えスタートしました。高齢者やひとり暮らし

が増えた現在、私達の活動も目配りが一層要求される状況です。担当地区内のひとり暮らしの孤独死などは、是が非でも避けたいところです。出来るだけ声掛け気配りを心掛けていきたいと思っております。

今年は、民生委員設立100周年を迎え、全国大会が東京お台場において7月9日に開催されます。これを機に一層高齢者に住みよい環境づくりが出来ればと思っています。誠意をもって地域に貢献していきたいと思っております。

先の東日本大震災時には、民生委員としてひとり暮らし高齢者の方にパン・カップ麺・水等をお届けし、無事を確認出来、安心した事が心に残っております。

大きな災害の無いことを祈っておりますが、私達もいつの日か災害などに見舞われ民生委員にお世話になるかもしれません。

お世話したり、されたりして社会は回っているのではないのでしょうか？

これからも元気なうちは、頑張つてまいりますと思っております。



善意銀行 感謝の報告

心温まるお気持ちをお寄せいただきまして、誠にありがとうございます。
お預かりしました善意は、地域福祉の向上のために活用させていただきます。

平成29年4月1日～平成29年5月31日まで(順不同・敬称略)

金 銭 の 部	
飯塚 一郎	32,000円
匿名	3,490円
キャンドルナイト石岡2016実行委員会	6,466円
前野 武司	3,000円
井坂 日出代	100,000円
使用済切手	
◆八郷幼稚園 ◆石岡守木町郵便局 ◆瓦会郵便局 ◆イオンリテール(株)イオン石岡店	

物 品 の 部		
観音寺	食料品	26点
デルジャン石岡店	お菓子	1箱
匿名	使用済みテレフォンカード	80枚
	使用済みハイウェイカード	6枚
額賀 しづ子	雑巾	131枚
ミカド石岡店	お菓子	2箱
匿名	米	30kg
i・マリッジスクエア	うどん(乾麺)	1箱
匿名	食料品	2箱

小さな地域活動ははじめませんか

社 協 会 員 募 集



社協の会員・会費とは

石岡市社会福祉協議会が進める地域福祉事業は、市内の皆様の参加・協力・支援によって成り立っています。社協の会員は、事業に賛同し、会費によって資金面から支えていただくサポーターです。石岡市の福祉のために資金面でご参加いただけます。

社協会員会費の目安
 一般会員 500円から
 特別会員 2,000円から

会費の使いみち(例)

小・中学生の福祉教育の推進



市内の小・中学生を対象に、児童生徒の社会福祉の理解と関心を高め、福祉意識の啓発を図るため、体験教室を開催しています。

災害時の活動を支援



災害が起こった際のボランティア活動を円滑に進めるため、ボランティアの登録や派遣、市民を対象とした各種防災関連講座を開催しています。

社協会員の募集は6月～9月を会員増強月間として、加入をお願いしていますが、年間を通して受け付けています。皆様の会費が地域の福祉を支えています。ご協力をお願いします。

問い合わせ・申し込み

社会福祉法人 石岡市社会福祉協議会

本 所

〒315-0009
 茨城県石岡市大砂10527番地6
 ふれあいの里石岡ひまわりの館内
 TEL 0299 (22) 2411(代)
 FAX 0299 (22) 2440
 E-mail: shakyou@atlas.plala.or.jp



八郷支所

〒315-0116
 茨城県石岡市柿岡2155番地
 石岡市農村高齢者センター内
 TEL 0299 (36) 4311
 FAX 0299 (36) 4312
 E-mail: ishishakyo.yasato@orange.plala.or.jp

